

2021年6月8日
損害保険ジャパン株式会社

愛知県の2021年度「自動運転社会実装モデル構築事業」に参画します

損害保険ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）は、愛知県の2021年度「自動運転社会実装モデル構築事業」（以下、本事業）に参画し、自動運転リスクアセスメント^{※1}を提供します。

※1 自動運転車の安全な走行と運用を支援するため、実証実験の計画段階から走行ルート案における危険シナリオを洗い出し、それらの危険度を評価して、適切な対策を講じることで、安全な走行を支援するソリューションです。

1. 概要

愛知県では、全国に先駆けて2016年度から自動運転の実証実験を積み重ねており、遠隔監視等の自動走行の技術に加え、商用5G^{※2}、AR（拡張現実）^{※3}等を掛け合わせることで、自動運転によるビジネスモデルの構築を進めてきました。

本年度は、これまでの取組みをさらに推し進め、再現可能かつ持続可能なビジネスモデルの構築を目指した取組みを更に加速するため、本事業の実施主体である株式会社NTTドコモ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井伊 基之）、アイサンテクノロジー株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：加藤 淳）、株式会社ティアフォー（本社：愛知県名古屋市、代表取締役：武田 一哉）、岡谷鋼機株式会社（本社：愛知県名古屋市、取締役社長：岡谷 篤一）、および三菱電機株式会社（本社：東京都千代田区、執行役社長：杉山 武史）と共に、愛知県長久手市にあるモリコロパーク（愛・地球博記念公園）において自動運転技術を用いたシームレスな移動の実現を目指す実証実験を実施します。

なお、愛知県の「自動運転社会実装モデル構築事業」に参画するのは、2020年度に続き2年連続となります。参画企業等それぞれの概要と役割の案は別紙のとおりです。

※2 通信キャリアがサービスとしてスタートした高速・大容量が特徴の第5世代移動通信システムです。

※3 “Augmented Reality”の略であり、現実世界の風景にデジタルコンテンツを重ねて表示することにより、情報提供を可能にする技術です。

2. 実証実験の概要

モデル類型 ^{※6}	集客施設
実証地域	愛知県長久手市
	モリコロパーク（愛・地球博記念公園）

実施ルート (予定)	リニモ公園西駅～公園西口駐車場（公道） 西エントランス広場～地球市民交流センター方向（公園内）
道路種別	公道 および 閉鎖空間
実証テーマ	リニモ駅から園内目的地へのシームレスな移動
使用車両	タクシー型車両（公道） ゴルフカート型車両（園内道路）
特徴等	<ul style="list-style-type: none"> ・リニモ公園西駅から園内の目的地へ複数台の自動運転車を利用したスムーズな送客 ・運行管制システムにより、利用需要に応じて、複数の走行ルート、運行ダイヤ、配車台数を自動設定し運行

3. 背景・役割

損保ジャパンは、安心・安全な自動運転社会の実現を目指して、今までの「事故に備える損保」から「事故を防ぐ損保」への変革に挑戦しています。2019年2月には、アイサンテクノロジー株式会社および株式会社ティアフォーと業務提携し、安心・安全な自動運転サービス実証を支えるためのインシュアテックソリューション「Level IV Discovery^{※4}」の開発を進めてきました。

このたび、損保ジャパンは、本事業を安心・安全に実施できるよう、「Level IV Discovery」のソリューションである走行前の自動運転リスクセグメントを提供します。

※4 「走行前の事故予防」・「走行中の見守り」・「万が一の事故への備え」と、自動運転走行を安心・安全面で総合的にサポートするソリューションです。

https://www.sompo-japan.co.jp/-/media/SJNK/files/news/2018/20190215_1.pdf

4. 今後について

本事業への参画を通じて、一層産官学連携を進めるとともに、「安心・安全な自動運転社会」の実現に向けて研究をさらに加速させ、自動運転技術の社会実装に貢献していきます。

以上

<別紙>

【参画企業等の概要および役割の案】

社名 株式会社 NTT ドコモ
代表者 代表取締役社長 井伊 基之
本社所在地 東京都千代田区永田町 2 丁目 11 番 1 号 山王パークタワー
設立 1991 年 8 月^{※5}
URL <https://www.nttdocomo.co.jp/>
役割 事業統括、通信環境構築、5G を活用したソリューションの提供、車両調達等

社名 アイサンテクノロジー株式会社
代表者 代表取締役社長 加藤 淳
本社所在地 愛知県名古屋市中区錦三丁目 7 番 14 号 AT ビル
設立 1970 年 8 月
URL <https://www.aisantec.co.jp/>
役割 高精度 3D 地図^{※6}の作成、実証実験の実施

社名 株式会社ティアフォー^{※7}
代表者 代表取締役 武田 一哉
本社所在地 愛知県名古屋市中村区名駅 1-1-3 名古屋大学オープンイノベーション拠点内
設立 2015 年 12 月
URL <http://tier4.jp/>
役割 自動運転 OS (Autoware^{※8}) の運用支援

社名 岡谷鋼機株式会社^{※7}
代表者 取締役社長 岡谷 篤一
本社所在地 愛知県名古屋市中区栄二丁目 4 番 18 号
設立 1937 年 4 月
URL <https://www.okaya.co.jp/>
役割 社会実装に向けたアドバイス

社名 三菱電機株式会社※7
代表者 執行役社長 杉山武史
本社所在地 東京都千代田区丸の内 2-7-3 東京ビル
設立 1921 年 1 月
URL <https://www.mitsubishielectric.co.jp/>
役割 運行管制システムの提供

社名 損害保険ジャパン株式会社※7
代表者 取締役社長 西澤 敬二
本社所在地 東京都新宿区西新宿 1-26-1
設立 1888 年 10 月
URL <https://www.sompo-japan.co.jp/>
役割 自動運転リスクアセスメント、車両の提供

※5 エヌ・ティ・ティ・移動通信企画株式会社 設立時

※6 高精度 3 元点群データを用いて生成した地物を収録した地図です。誤差センチメートル単位の高い精度を持ち、自動運転に必要とされる地物情報である車線、標識、信号などを地図上で立体的に再現することができます。

※7 アイサンテクノロジー株式会社の委託先として参画

※8 「Autoware」は The Autoware Foundation の登録商標です。